

今後の見通しについて

当社グループの主力納入先であるプラスチック成形加工業界は、国内外での激烈な技術革新と品質・価格競争の中にあります。

当社グループでは、かかる環境下、コア事業におきまして、生産拠点（日本、中国、東南アジア）及び営業・サービス拠点（日本、中国、台湾、東南アジア、北中米）相互の連携を強固にし、品質、コスト、納期、アフターサービスでの競争力を一層強化することにより、グローバル化するユーザーへ対応しマーケットシェアの拡大と収益力の向上を図ってまいります。株主のみなさまへの還元（配当または自己株式の取得）を充実させる一方で、高付加価値製品の開発や新規販売分野・地域の拡大、新規事業開発や戦略投資等にも積極的に経営資源を投下することにより、市場対応力のある企業として成長を続け、企業価値・株主価値を高めていくことを基本方針としております。中長期的には、株主資本と負債のバランスを適切な水準に維持しつつ自己資本有利

連結財務ハイライト



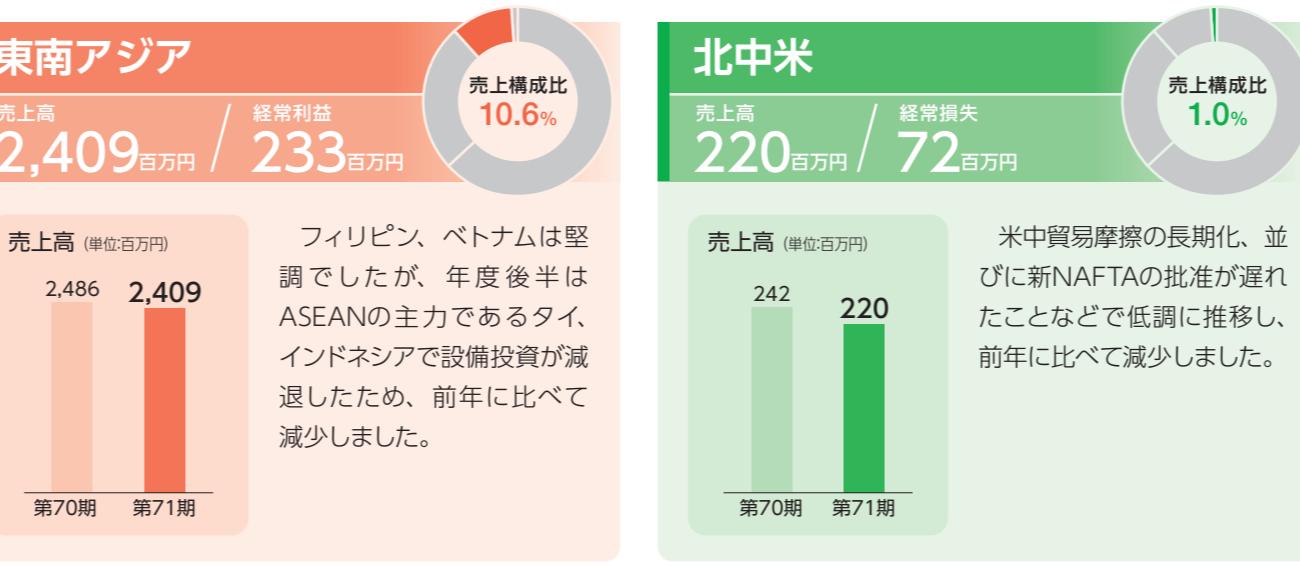
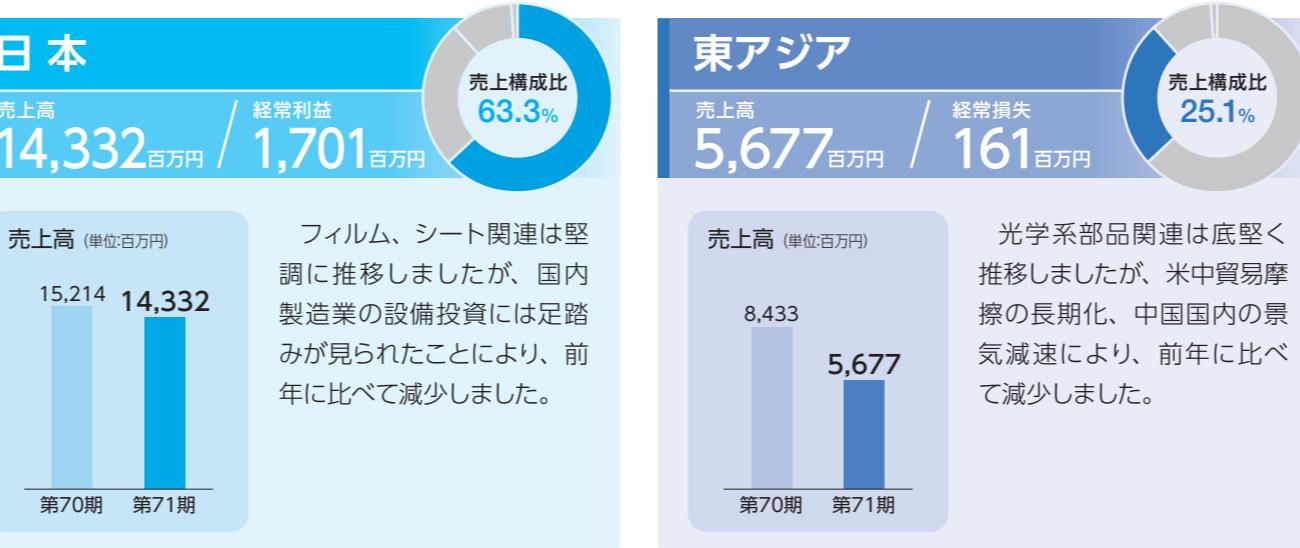
地域別の概況

益率（ROE）を安定して8%以上確保できる事業構造の構築と、自己資本配当率（DOE）を安定して2.5%以上確保することを目標としております。

製造業を取り巻く環境は大きく変わろうとしていますが、当社は創業以来の精神を大切にしながら、変化にもしっかりと対応してまいります。また、プラスチック製品の多様化が進み、新素材や新機能材料が開発されております。リサイクルをはじめ、耐久性の向上等、地球環境に配慮したプラスチック製品の用途は、今後も世界規模で広がっていくものと考えております。

当社グループは、自動車業界の新技術・新機能への対応、二次電池関連業界向けの販売拡大、IoT、5G、AI、バイオプラスチック等への対応による新規市場、成長分野における事業展開の強化、既存市場、既存分野での販売拡大と収益力向上、経営基盤の強化とESG経営の推進により、お客様に喜んでいただける製品・サービスを提供することにより、世界の人々のより豊かで安全な暮らしに貢献します。

株主のみなさまにおかれましては、今後とも一層のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申しあげます。



※各セグメントの数値は、セグメント間の内部売上高を含んでおります。



TOPICS

Topics 01 粉体工業展大阪2019に出展

高効率乾式分散混合機（ナノバージョン）や高速流動混合機（スーパーミキサー）、金型温度調節機（ジャストサーモ）など当社グループ製品を出展し、輸送、計量、混合、温度管理のトータルラインシステムを提案いたしました。

- 会 場：インテックス大阪（大阪府）
- 日 時：2019年10月16日（水）～18日（金）
- 主 催：（一社）日本粉体工業技術協会
- 来場者数：10,847人



Topics 02 第10回 高機能フィルム展に出展

「成形安定化～高機能な樹脂を高機能なままの状態で～」をコンセプトに、窒素乾燥機（M-スタビライザー）、再吸着防止機（インターフィルター）、微粉分離除去機（ゼノフィルタ）を出展いたしました。

- 会 場：幕張メッセ（千葉県）
- 日 時：2019年12月4日（水）～6日（金）
- 主 催：リード エグジビション ジャパン（株）
- 来場者数：59,096人



Topics 03 ベトナムに販売子会社設立

当社は、2020年2月10日に、ベトナム国内において「カワタマシナリーベトナムCO., LTD. (KAWATA MACHINERY (VIETNAM) CO., LTD.)」を設立いたしました。同国での自動車、OA機器、精密機器、家電等におけるプラスチック成形周辺装置の需要拡大に対応してまいります。

- 所 在 地：ベトナム社会主义共和国 ハノイ市
- 資 本：800,000米ドル（日本円換算：約87百万円）
- 設立年月日：2020年2月10日
- 事業内容：プラスチック成形機周辺機器等の販売・据付工事及びアフターサービス業務
- 株主構成：当社 51%、カワタタイランドCO., LTD. 49%



ホーチミン事務所の入居するビル